改正後

別記様式第１号（第４条、第１３条関係）

※　資料区分		※　受理警察署	（　　　署）
※　受理番号		※　受理年月日	年　月　日
※　資格	１．警備員指導教育責任者　２．機械警備業務管理者		
※　修了証明書交付年月日	年　月　日	※　種別	
※　修了証明書交付公安委員会		※　修了証明書の番号	

警備員指導教育責任者講習
機械警備業務管理者講習　受講申込書

年　月　日

公安委員会　殿

申込人の氏名

㊞

申込人	（フリガナ） 氏　名		
	住　所	電話　（　　）　－　番	
	生年月日	明治・大正・昭和・平成・令和（1・2・3・4・5）　年　月　日	性別　１．男　２．女
	本籍又は国籍		※
受講希望期間		年　月　日から　月　日まで	
実施	※受講期間		６か月以内に撮影した無帽、無背景の顔写真をはること。 撮影　年　月　日
	※受講場所		
	※考査の結果	合　・　否	

（警備員指導教育責任者講習の受講を申請する場合）

受講を希望する講習に係る警備業務の区分	１号　２号　３号　４号
既に取得している資格者証に係る警備業務の区分	１号　２号　３号　４号

記載要領
１　※印欄には、記載しないこと。
２　不要の文字は、横線で消すこと。ただし、数字を付した欄は、該当する数字を○で囲むこと。
３　申込人は、氏名を記載し及び押印することに代えて、署名することができる。
４　「受講を希望する講習に係る警備業務の区分」欄及び「既に取得している資格者証に係る警備業務の区分」欄中の「１号」とは法第２条第１項第１号の警備業務の区分を、「２号」とは同項第２号の警備業務の区分を、「３号」とは同項第３号の警備業務の区分を、「４号」とは同項第４号の警備業務の区分をいう。

備考
用紙の大きさは、日本工業規格Ａ４とする。

別記様式第３号（第７条、第１２条関係）

※　受理警察署	署		
※　受理番号		※　受理年月日	年　月　日
※　再交付年月日	年　月　日		

警備員指導教育責任者講習
機械警備業務管理者講習　修了証明書再交付申請書

年　月　日

公安委員会　殿

申請者の氏名

㊞

申請者	（フリガナ） 氏　名		
	住　所	電話　（　　）　－　番	
	生年月日	明治・大正・昭和・平成・令和（1・2・3・4・5）　年　月　日	性別　１．男　２．女
	本籍又は国籍		
修了証明書	番　号	第　　号	
	交付年月日	昭和・平成・令和　年　月　日	
	受講期間	年　月　日から　月　日まで	
再交付を申請する事由			

（警備員指導教育責任者講習修了証明書の再交付を申請する場合）

講習に係る警備業務の区分	１号　２号　３号　４号

記載要領
１　※印欄には、記載しないこと。
２　不要の文字は、横線で消すこと。ただし、数字を付した欄は、該当する数字を○で囲むこと。
３　申請者は、氏名を記載し及び押印することに代えて、署名することができる。
４　「再交付を申請する事由」欄には、亡失又は滅失の状況を記載すること。
５　「講習に係る警備業務の区分」欄中の「１号」とは法第２条第１項第１号の警備業務の区分を、「２号」とは同項第２号の警備業務の区分を、「３号」とは同項第３号の警備業務の区分を、「４号」とは同項第４号の警備業務の区分をいう。
６　所定の欄に記載し得ないときは、別紙に記載の上、これを添付すること。

備考
用紙の大きさは、日本工業規格Ａ４とする。

改正前

別記様式第１号（第４条、第１３条関係）

※　資料区分		※　受理警察署	（　　　署）
※　受理番号		※　受理年月日	年　月　日
※　資格	１．警備員指導教育責任者　２．機械警備業務管理者		
※　修了証明書交付年月日	年　月　日	※　種別	
※　修了証明書交付公安委員会		※　修了証明書の番号	

警備員指導教育責任者講習
機械警備業務管理者講習　受講申込書

年　月　日

公安委員会　殿

申込人の氏名

㊞

申込人	（フリガナ） 氏　名		
	住　所	電話　（　　）　－　番	
	生年月日	明治・大正・昭和・平成（1・2・3・4）　年　月　日	性別　１．男　２．女
	本籍又は国籍		※
受講希望期間		年　月　日から　月　日まで	
実施	※受講期間		６か月以内に撮影した無帽、無背景の顔写真をはること。 撮影　年　月　日
	※受講場所		
	※考査の結果	合　・　否	

（警備員指導教育責任者講習の受講を申請する場合）

受講を希望する講習に係る警備業務の区分	１号　２号　３号　４号
既に取得している資格者証に係る警備業務の区分	１号　２号　３号　４号

記載要領
１　※印欄には、記載しないこと。
２　不要の文字は、横線で消すこと。ただし、数字を付した欄は、該当する数字を○で囲むこと。
３　申込人は、氏名を記載し及び押印することに代えて、署名することができる。
４　「受講を希望する講習に係る警備業務の区分」欄及び「既に取得している資格者証に係る警備業務の区分」欄中の「１号」とは法第２条第１項第１号の警備業務の区分を、「２号」とは同項第２号の警備業務の区分を、「３号」とは同項第３号の警備業務の区分を、「４号」とは同項第４号の警備業務の区分をいう。

備考
用紙の大きさは、日本工業規格Ａ４とする。

別記様式第３号（第７条、第１２条関係）

※　受理警察署	署		
※　受理番号		※　受理年月日	年　月　日
※　再交付年月日	年　月　日		

警備員指導教育責任者講習
機械警備業務管理者講習　修了証明書再交付申請書

年　月　日

公安委員会　殿

申請者の氏名

㊞

申請者	（フリガナ） 氏　名		
	住　所	電話　（　　）　－　番	
	生年月日	明治・大正・昭和・平成（1・2・3・4）　年　月　日	性別　１．男　２．女
	本籍又は国籍		
修了証明書	番　号	第　　号	
	交付年月日	昭和・平成　年　月　日	
	受講期間	年　月　日から　月　日まで	
再交付を申請する事由			

（警備員指導教育責任者講習修了証明書の再交付を申請する場合）

講習に係る警備業務の区分	１号　２号　３号　４号

記載要領
１　※印欄には、記載しないこと。
２　不要の文字は、横線で消すこと。ただし、数字を付した欄は、該当する数字を○で囲むこと。
３　申請者は、氏名を記載し及び押印することに代えて、署名することができる。
４　「再交付を申請する事由」欄には、亡失又は滅失の状況を記載すること。
５　「講習に係る警備業務の区分」欄中の「１号」とは法第２条第１項第１号の警備業務の区分を、「２号」とは同項第２号の警備業務の区分を、「３号」とは同項第３号の警備業務の区分を、「４号」とは同項第４号の警備業務の区分をいう。
６　所定の欄に記載し得ないときは、別紙に記載の上、これを添付すること。

備考
用紙の大きさは、日本工業規格Ａ４とする。